

事業番号

復興庁:132
環境省:145

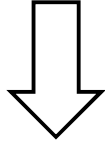
平成24年行政事業レビューシート (復興庁、環境省)

事業名	廃棄物処理施設災害復旧費補助金		担当部局	復興庁 ／環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	統括官付参事官(予算会計担当)／廃棄物対策課		尾関 良夫(復) 山本 昌宏(環)		
会計区分	東日本大震災復興特別会計		施策名	4-3 一般廃棄物対策(排出抑制・リサイクル・適正処理等) 4-6 浄化槽の整備によるし尿及び雑排水の適正な処理				
根拠法令(具体的な条項も記載)	東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律第3条		関係する計画、通知等	-				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災により被害を受けた地方公共団体等が設置する一般廃棄物処理施設等の復旧事業について、要した経費の一部を補助することで円滑な廃棄物処理を図ることを目的としている。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	東日本大震災により被害を受けた一般廃棄物処理施設及び浄化槽(市町村整備推進事業)に係る災害復旧事業に要する費用に対する補助。 補助率：1/2、8/10～9/10 ※平成24年度以降は、復興庁で一括計上し、環境省で執行する事業である。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	-	-	0	3,946(復興庁計上)	0	
		補正予算	-	-	16,606(環境省計上)	0		
		繰越し等	-	-	-5,507	5,508		
		計	-	-	11,099	9,454		
	執行額	-	-	4,165				
執行率(%)	-	-	38%					
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	地方公共団体からどの程度実際に補助申請がくるかわからないため、目標を立てられない。		成果実績	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	地方公共団体からどの程度実際に補助申請がくるかわからないため、目標を立てられない。		活動実績(当初見込み)	-	-	-	97	-
					-	()	(188)	(308)
単位当たりコスト	42,936,052(円/件)		算出根拠	平成23年度予算額を平成23年度補助見込件数で除した。				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	廃棄物処理施設災害復旧費補助金	3,946	0	平成24年度限りで廃止				
	計	3,946	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	-	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	大部分の施設の被害状況が不明であったため、被害報告のあった施設の被害額の平均により、被害状況が不明の施設についても予算計上したところであるが、見込んでいたものより実際の復旧に要する費用がかからなかったため。
	-	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	補助対象事業者、かつ、補助対象事業に限定し、補助率を設定して支出している。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	補助目的どおりの活用がなされている。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名 各省の災害復旧事業	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	引き続き、東日本大震災により被害を受けた一般廃棄物処理施設や浄化槽について速やかに復旧を図るために市町村と調整を行い、必要な経費に対して補助を行っていく。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	引き続き補助対象事業の限定及び用途の把握に努め事業を実施すること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	新23-003

環境省
4,165百万円

交付要綱・要領作成
実地調査



【申請・補助】

A. 市町村(97団体)
4,165百万円

廃棄物処理施設災害復旧事
業の実施
申請書・報告書作成

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A. 仙台市			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
復旧工事	し尿処理施設、エネルギー回収推進施設、マテリアルリサイクル推進施設、最終処分場、浄化槽の復旧工事	893			
計		893	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	仙台市	し尿処理施設、エネルギー回収推進施設、マテリアルリサイクル推進施設、最終処分場、浄化槽の復旧	893	—	—
2	気仙広域連合	し尿処理施設の復旧	799	—	—
3	亘理名取協立衛生処理組合	し尿処理施設、エネルギー回収推進施設の復旧	527	—	—
4	石巻地区広域行政事務組合	し尿処理施設、エネルギー回収推進施設の復旧	302	—	—
5	那須地区広域行政事務組合	エネルギー回収推進施設の復旧	107	—	—
6	笠間・水戸環境組合	エネルギー回収推進施設の復旧	89	—	—
7	(財)茨城県環境保全事業団	ごみ処理施設の復旧	76	—	—
8	津南地域衛生施設組合	最終処分場の復旧	75	—	—
9	黒川地域行政事務組合	し尿処理施設、エネルギー回収推進施設、マテリアルリサイクル推進施設の復旧	66	—	—
10	旭市	生活排水処理施設の復旧	59	—	—